

第5章：推進体制

1. 実施体制

中区地域計画と中区のめざす将来像を、中區に暮らす人たちが地域活動の担い手、民間事業者、行政等の多様な主体が共有します。それぞれが自らの役割を果たし、時には協働し助け合いながら、区全体で一つとなって10年後の将来像の実現をめざします。

【実施体制イメージ図】

- ・地域活動について理解を深める
- ・地域活動への積極的な参加
- ・地域への関心・興味を持つ
- ・市政への積極的な参画
- ・地域魅力の共有と外部への発信



中區に暮らす人たち

- ・地域課題の解決
- ・地域におけるつながりの拡充
- ・行政との連携強化
- ・地域内の情報の共有と外部への発信



地域活動の担い手

めざす将来像 の共有

民間事業者



- ・将来像実現に寄与する事業活動
- ・地域に密着した事業活動
- ・得意分野を活かした地域貢献
- ・公民連携の推進

行政



- ・施策・事業の実施
- ・地域活動の支援
- ・地域間交流の促進
- ・区政に係る情報発信
- ・相談窓口の充実

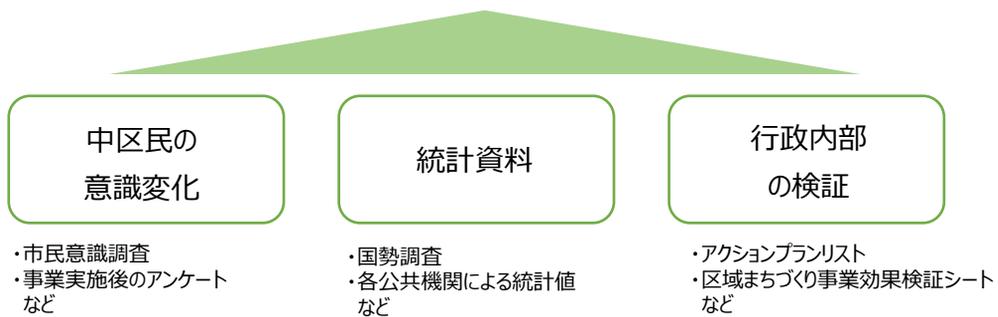
2. 管理体制

■ 中区地域計画評価の方法

本計画全体の達成度については、中區に暮らす人たちの意識の変化や、各種統計資料による数値の変化、行政内部での個別事業の検証結果などを組み合わせて、総合的に評価します。

【評価の方法イメージ図】

中区地域計画の達成度評価



■ 個別事業の管理

中區のめざす将来像を構成する要素を具体化する個別の事業は、PDCAマネジメントサイクルを用いて年度ごとに検証を行い、随時必要な見直しを行うことで、より効果的に事業を実施します。

